

私らしく生きる —スポーツ×共生社会—

～共生社会実現に向けた講演会のお知らせ～

人口の約1割が外国人住民である中区では、国籍を問わず誰もが安心して暮らせるまちを目指し策定した「第2期中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、多文化共生の取組を推進しています。また、横浜市スポーツ推進計画に基づき、年齢や性別、障害の有無、国籍等に関わらず、誰でも楽しめるインクルーシブスポーツの推進に取り組んでいます。

この度、あらゆる多様性を意識し、誰もが認め合う豊かな社会に向けた意識醸成を図ることを目的として、「スポーツ×共生社会」をテーマとした共生社会講演会を開催します。

1 開催日時

令和5年2月8日（水）14：00～15：30（予定）

2 会 場

横浜市役所1階アトリウム

（住 所）横浜市中区本町6-50-10

（アクセス）みなとみらい線「馬車道駅 1c出口」直結

JR「桜木町駅 新南口（市役所口）」徒歩3分（約200m）

地下鉄「桜木町駅 1口」徒歩3分（約200m）

3 内容

国籍の違いや障害の有無に関わらず、誰もが認め合う社会の実現に向けて、スポーツを切り口に共生社会のあり方を考えるパネルトーク形式の講演会を実施します。

4 参加申込

（1）申込開始日

令和5年1月11日（水）から

（2）申込方法

FAX（①行事名・②氏名・③参加人数・④代表者連絡先（電話番号またはEメール）を記入）またはHP（電子申請）で

※手話通訳・要約筆記を希望の場合は1月31日（火）までに申込み

※横浜市電子申請・届出システムによる申込みは右記二次元バーコードから



申込ページ

5 定員

250名（先着）

6 主催

横浜市中区役所

7 登壇者

パラアイスホッケー元日本代表上原大祐氏、横浜キヤノンイーグルス選手（予定）が登壇します。

※コーディネーター：船本由佳氏（マリンFM）



■上原 大祐氏

パラアイスホッケー選手。パラリンピック3大会に出場し、2010年バンクーバー大会の銀メダリスト。東京2020大会は、オリンピックでは聖火ランナー、パラリンピックでは横浜での聖火採火イベントと開会式に出場。現在は、理事長を務めるNPO法人D-SHiPS32やNECでパラスポーツの普及に取り組む。



■横浜キヤノンイーグルス

横浜キヤノンイーグルスは、新リーグJAPAN RUGBY LEAGUE ONEに所属し、横浜市、大分県をホストエリアとして活動するラグビーチーム。ラグビーというスポーツを通して「感動」をつくり出し共有することで、スポーツファンおよび地域の皆さまに愛されるチームになることを目指しつつ、ラグビーのさらなる普及や振興にも取り組む。

8 そのほか

- ・開催にあたっては、参加者への検温、手指の消毒、マスク着用等、感染防止策を徹底します。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況や会場の状況等によっては、中止、縮小もしくは内容が変更となる場合があります。
- ・取材ご希望の場合は、令和5年2月7日（火）午後5時までに、下記の間合せ先までご連絡ください。
- ・写真・動画撮影の際は、参加者個人が特定できないようにする等の配慮をお願いします。

お問合せ先		
中区地域振興課長	木村 友之	Tel 045-224-8130
中区区政推進課長	品川 裕治	Tel 045-224-8120